日本史特殊講義7A-1

科目ナンバリング JPH-213
選択必修 2単位

小山 俊樹

1. 授業の概要(ねらい)

本講義は、近現代における日本政治史を扱う。具体的には、明治維新时期から日清・日露戦争と立憲政友会の成立にいたる政治の動向を、日本政治の特質、および対外関係・経済変動などの視点から講義し、現代に通じる課題を提起していく。

2. 授業の到達目標

受講生各位が近現代日本の歴史に関心を持ち、明治期の政治・外交・経済の概略を説明できるようになること。

3. 成績評価の方法および基準

試験の成績を重視する。さらに講義への出席を求め、総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

木村茂光ほか編 大学でまなぶ日本の歴史 吉川弘文館

5. 準備学修の内容

講義内で示された文献や、関連事項を扱う書籍を読み進めること。基本事項確認のため、高等学校での教科書・参考書などを参照してもよい。

6. その他履修上の注意事項

本講義は、細かい年代や事象の暗記を目的とするものではない。講義内容をもとに思考を重ね、自分自身の感想を持つようにしてほしい。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス・講義内容などについて
- 【第2回】 維新政府の成立
- 【第3回】 明治六年政変・土族反乱
- 【第4回】 自由民権運動
- 【第5回】 明治十四年政変
- 【第6回】 民権運動の消長
- 【第7回】 憲法制定過程
- 【第8回】 大日本帝国憲法
- 【第9回】 初期議会
- 【第10回】 条約改正
- 【第11回】 日清戦争(LMS上にて実施)
- 【第12回】 日清戦後の政局
- 【第13回】 立憲政友会の創設
- 【第14回】 日露戦争
- 【第15回】 日露戦後の日本／試験実施